

## 商店街等プレミアム付商品券発行事業計画書

※青枠については、市のHPに掲載される情報となります。

## 1 補助対象者の概要

補助対象者の名称	●●商店街
代表者 役職・氏名	理事長 ●● ●●
担当者 役職・氏名	事務 ●● ●●
担当者連絡先	電話番号（095-000-0000） メールアドレス（×××@×××.ne.jp）
会員数（組合員数）	●●者
市ホームページ掲載用の 実施団体名	●●商店街
市ホームページ掲載用の 問い合わせ先	電話番号（095-000-0000）
補助対象者の ホームページ	<input checked="" type="checkbox"/> 有（URL： <a href="https://www.××××.co.jp/">https://www.××××.co.jp/</a> ） <input type="checkbox"/> 無
補助対象者の現況 （来客数の増減傾向等）	来客数は令和5年、6年と比べ増加しているものの、長引く物価高騰の影響により収益は厳しい状況にある…等、 ※来客数や売上状況、会員数の変化等の現況について詳細を記載してください。

## 2 補助対象事業の概要

事業名	●●商店街プレミアム付商品券発行事業	
形式	<input type="checkbox"/> 紙	<input checked="" type="checkbox"/> 電子
事業実施期間	令和8年6月●日～令和9年1月22日	
使用期間	令和8年8月●日～12月31日	
換金期間	令和8年8月●日～令和9年1月7日	
参加店舗数	40店舗	
発行数・発行額	5,000冊・65,000,000円	
本補助金に係る他の事業との参加店舗の重複	<input type="checkbox"/> 有 [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無	
プレミアム付商品券の名称	●●商店街プレミアム商品券	
1冊当たりの構成	13,000円（1,000円券×13枚）	
1冊当たりの販売価格	10,000円	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;">           プレミアム率の考え方  <math>3,000\text{円} / \text{【購入金額】} 10,000\text{円} = 0.3 \rightarrow \text{プレミアム率 } 30\%</math> </div>
プレミアム額	3,000円	（プレミアム率：30%）
販売方法及び販売期間	<input checked="" type="checkbox"/> 予約販売（抽選・ <input checked="" type="checkbox"/> 先着順） 申込期間：- 引換期間：- 申込方法： ※令和8年8月●日～12月31日の間に、インターネットでアプリをダウンロードして手続きを行う。 <input type="checkbox"/> 対面販売 販売期間： 販売場所：	

<p>事業の目的</p>	<p>商店街内で共通して使用できるプレミアム付商品券を販売することにより、各店舗の新規顧客数及び売上の増加や、商店街会員数の増加につなげ、商店街の活性化に繋げる。・・・等</p>
<p>目標・想定する効果</p>	<p><b>【共通記載】</b>  参加店舗の売上高  事業期間中の月平均売上高●%増（R6. 同月比）  ※各店舗の対比較年度との売上高増の平均額を集計し、団体としての平均売上高を算出してください。</p> <p><b>【その他記載】</b>  SNS フォロワー ●人増 …等  商店街の会員数 ●団体増</p> <p>※効果については、可能な限り定量的に記載してください。</p>
<p>事業完了後の商業活性化への取組について</p>	<p>本事業で構築した SNS を継続活用し、情報発信を月●回以上行うことで、フォロワー数を●年後までに●人増加させる。・・・等</p>

※事業完了後に提出いただく事業報告書にて成果を記載いただきますので、目標達成を念頭に置いて事業の実施をお願いします。

## 第2号様式（第8条関係）

申請者名 ●●商店街

## 商店街等プレミアム付商品券発行事業収支予算書

## 1（収入の部）

（単位：円）

項目	予算額
商店街等プレミアム付商品券発行支援費補助金	千円未満切捨 19,710,000
商品券売上	50,000,000
自己資金	2,190,500
その他（ ）	
合計	71,900,500

## 2（支出の部）

（単位：円）

区分	項目	予算額		摘要
		経費 (A)	補助金申請額 (A×9/10)	
補助対象経費	事務費	需用費	150,500	
		広告料	1,250,000	
		委託料	5,500,000	
		事務費計	6,900,500	
	事業費	プレミアム分の経費	15,000,000	
事業費計		15,000,000		
	小計	21,900,500	19,710,000	
外補助対象経費	商品券換金費 (プレミアム分以外)	50,000,000		
	小計	50,000,000		
	合計	71,900,500	19,710,000	

### 3 自己資金の調達方法

商店街会費及び参加店舗からの負担金により支出

令和8年3月31日までに申請する場合  
押印が必要となります。

記載例

第3号様式（第8条関係）

令和8年 ●月 ●日

（あて先）長崎市長

代表する補助対象者を記載

所在地 長崎市●●町●●—●●

団体名 ●●商店街

代表者名 理事長 ●● ●● 印

合同実施の場合も、すべての補助対象者毎に  
提出が必要です。

## 宣誓書兼同意書

私は、商店街等プレミアム付商品券発行支援事業費補助金を申請するに当たり、次の全ての事項について宣誓し、及び同意します。

- 私は、次のいずれにも該当することを誓約します。
  - 補助対象者の要件を全て満たしています。
  - 申請書及び添付書類の内容は、事実と相違ありません。虚偽による申請やその他不正が判明した場合には、補助金は返還します。
  - 市税、県税及び消費税の滞納（市税に係る徴収猶予若しくは換価猶予、県税に係る徴収猶予若しくは換価猶予、又は国税に係る納税の猶予若しくは換価猶予を受けている場合を除く。）をしていません。
  - 私は、次のいずれにも該当していません。
    - 長崎市暴力団排除条例（平成24年長崎市条例第59号）第2条第1号に規定する暴力団
    - 長崎市暴力団排除条例第2条第2号に規定する暴力団員
    - 長崎市暴力団排除条例第12条に規定する暴力団関係者
  - 事業の実施に当たり、上記アからウまでに掲げる者（以下「暴力団等」という。）と契約を締結しません。また、暴力団等をこの事業に一切関与させません。
  - 上記(4)及び(5)について、万が一疑義が生じた場合は団体内で解決いたします。
- 私は、次の事項に同意します。
  - 上記の誓約事項についてその内容を確認するため、長崎市の関係部署、他の市町村、警察署その他関係機関に照会をし、確認すること。
  - 長崎市による補助金の交付の決定の審査等に必要な報告又は調査等の求めに協力すること。
- 役員及び監査役の名簿は別紙のとおりです。

名簿

(別紙)

	役職名	氏名	フリガナ	生年月日(和暦)	業務名	根拠規定
1	理事長	●● ●●	●●● ●●●	S●.●.●	商店街等プレミアム付商品券発行支援事業費補助金	①
2	理事	●● ●●	●●● ●●●	S●.●.●	商店街等プレミアム付商品券発行支援事業費補助金	①
3	理事	●● ●●	●●● ●●●	S●.●.●	商店街等プレミアム付商品券発行支援事業費補助金	①
4	監査	●● ●●	●●● ●●●	S●.●.●	商店街等プレミアム付商品券発行支援事業費補助金	①
5					商店街等プレミアム付商品券発行支援事業費補助金	①
6					商店街等プレミアム付商品券発行支援事業費補助金	①
7					商店街等プレミアム付商品券発行支援事業費補助金	①
8					商店街等プレミアム付商品券発行支援事業費補助金	①
9					商店街等プレミアム付商品券発行支援事業費補助金	①
10					商店街等プレミアム付商品券発行支援事業費補助金	①

① 長崎市補助金等交付規則

令和8年4月1日以降でに申請する場合  
押印が不要となります。

令和7年 ●月 ●日

(あて先) 長崎市長

代表する補助対象者を記載

所在地 長崎市●●町●●—●●

団体名 ●●商店街

代表者名 理事長 ●● ●●

合同実施の場合も、すべての補助対象者毎に  
提出が必要です。

## 宣誓書兼同意書

私は、商店街等プレミアム付商品券発行支援事業費補助金を申請するに当たり、次の全ての事項について宣誓し、及び同意します。

- 私は、次のいずれにも該当することを誓約します。
  - 補助対象者の要件を全て満たしています。
  - 申請書及び添付書類の内容は、事実と相違ありません。虚偽による申請やその他不正が判明した場合には、補助金は返還します。
  - 市税、県税及び消費税の滞納（市税に係る徴収猶予若しくは換価猶予、県税に係る徴収猶予若しくは換価猶予、又は国税に係る納税の猶予若しくは換価猶予を受けている場合を除く。）をしていません。
  - 私は、次のいずれにも該当していません。
    - 長崎市暴力団排除条例（平成24年長崎市条例第59号）第2条第1号に規定する暴力団
    - 長崎市暴力団排除条例第2条第2号に規定する暴力団員
    - 長崎市暴力団排除条例第12条に規定する暴力団関係者
  - 事業の実施に当たり、上記アからウまでに掲げる者（以下「暴力団等」という。）と契約を締結しません。また、暴力団等をこの事業に一切関与させません。
  - 上記(4)及び(5)について、万が一疑義が生じた場合は団体内で解決いたします。
- 私は、次の事項に同意します。
  - 上記の誓約事項についてその内容を確認するため、長崎市の関係部署、他の市町村、警察署その他関係機関に照会をし、確認すること。
  - 長崎市による補助金の交付の決定の審査等に必要な報告又は調査等の求めに協力すること。
- 役員及び監査役の名簿は別紙のとおりです。

名簿

(別紙)

	役職名	氏名	フリガナ	生年月日(和暦)	業務名	根拠規定
1	理事長	●● ●●	●●● ●●●	S●.●.●	商店街等プレミアム付商品券発行支援事業費補助金	①
2	理事	●● ●●	●●● ●●●	S●.●.●	商店街等プレミアム付商品券発行支援事業費補助金	①
3	理事	●● ●●	●●● ●●●	S●.●.●	商店街等プレミアム付商品券発行支援事業費補助金	①
4	監査	●● ●●	●●● ●●●	S●.●.●	商店街等プレミアム付商品券発行支援事業費補助金	①
5					商店街等プレミアム付商品券発行支援事業費補助金	①
6					商店街等プレミアム付商品券発行支援事業費補助金	①
7					商店街等プレミアム付商品券発行支援事業費補助金	①
8					商店街等プレミアム付商品券発行支援事業費補助金	①
9					商店街等プレミアム付商品券発行支援事業費補助金	①
10					商店街等プレミアム付商品券発行支援事業費補助金	①

① 長崎市補助金等交付規則

令和8年3月31日までに申請する場合  
押印が必要となります。

記載例

第4号様式（第8条関係）

令和 年 月 日

（あて先）長崎市長

代表する補助対象者を記載

所在地 長崎市 ●●町 ●●-●●

団体名 ●●商店街振興組合

代表者名 理事長 ●● ●● 印

商店街等プレミアム付商品券発行事業の合同実施届出書

商店街等プレミアム付商品券発行支援費補助金の補助対象事業については、次の補助対象者が合同で実施します。また、本補助金を申請者へ交付することについては、次の補助対象者の同意を得ております。

1 事業名

●●●●商品券発行事業【電子】

2 補助対象者

団体名	代表者 役職氏名	参加 店舗数	単独で実施す る場合の補助 限度額	印
●●商店街振興組合	代表理事 ●● ●●	30	18,000,000 円	○
■商店街振興組合	代表理事 ●● ●●	55	18,000,000 円	○
●●商店街	理事長 ●● ●●	10	18,000,000 円	○
●●商店街	会長 ●● ●●	15	18,000,000 円	○
			円	
			円	
単独で実施する場合の補助限度額合計			72,000,000 円	

令和8年4月1日以降でに申請する場合  
押印が不要となります。

第4号様式（第8条関係）

記載例

令和 年 月 日

（あて先）長崎市長

代表する補助対象者を記載

所在地 長崎市 ●●町 ●●-●●  
団体名 ●●商店街振興組合  
代表者名 理事長 ●● ●●

商店街等プレミアム付商品券発行事業の合同実施届出書

商店街等プレミアム付商品券発行支援費補助金の補助対象事業については、次の補助対象者が合同で実施します。また、本補助金を申請者へ交付することについては、次の補助対象者の同意を得ております。

1 事業名

●●●●商品券発行事業【電子】

2 補助対象者

団体名	代表者 役職氏名	参加店舗 数	単独で実施する場合 の補助限度額
●●商店街振興組合	代表理事 ●● ●●	30	25,000,000 円
■商店街振興組合	代表理事 ●● ●●	55	25,000,000 円
●●商店街	理事長 ●● ●●	10	25,000,000 円
●●商店街	会長 ●● ●●	15	25,000,000 円
			円
			円
単独で実施する場合の補助限度額合計			100,000,000 円